

# 「世界共通教育」 7つの動画教材で 地球的視野の 共通教育を



世界  
共通教育  
動画教材

3つの  
効果

今まで日本から抜け落ちていた、  
地球的視野の教育がここにある！

- ① 世界の中の日本と自分がわかる
- ② ほかの文化圏の教育や価値観を知る
- ③ 不可能にどうチャレンジするか、意欲がわく

**“タイム誌”**で紹介された  
グローバル教育の第一人者が制作  
(オン・オフライン両対応)



グローバル時代に必要「3つの法則」

- 1.常に全体をつかむ  
まず全体の枠組みを意図してつかみ、最適化  
(例えば正反対の価値のいいとこ取り)を考える。  
それから部分を見直したり埋めたりしていく
- 2.世界の3つの文化コードを全て学ぶ  
自分が属す文化コードの他に、あと2つの文化コードの  
優れたところと限界(メリットとデメリット)を理解する
- 3.自国と地球全体のことをバランスよく考える  
50対50は難しいかもしれないが地球上に住む人間が知性と感性を  
集約して合意のもとに地球を管理していくためには  
地球全体への関心の度合いを今よりずっと高める必要がある

**グローバル教育を学び、望外の結果が**

勤務校が渥美さんの開発されたグローバル教育のプログラムを知り、生徒たちが最初にそれを学んでから既に6年の歳月が流れた。「国際化とグローバル化の違い」「3つの文化コードによる俯瞰的な世界認識」等等、そこで示される知見や概念は極めて明晰で魅力的であった。そのシステムティックな授業を通して、子供たちの視野が見る見る内に大きく開かれていくのが分かった。そして、その学びの先には、模擬国連世界大会への参加やハーバード大学進学者の輩出という望外の結果が待っていた！

私立海城中学高等学校 校長特別補佐 中田大成

**日本発の画期的な羅針盤**

OECD が 2015 年から始めた「Education2030 プロジェクト」は世界の子どもたちに学びの羅針盤を持つことを薦めている。渥美育子先生が今回提案する「世界共通教育宣言」は、世界の国々が教育の 15% を”地球”と”人間”についての共通教育にしようという、日本発の画期的な羅針盤だ。

駒込中学校・高等学校校長・理事 河合孝允



ご興味がある方のお問い合わせは **03-6661-3836**

製作販売 一般社団法人「グローバル教育研究所」

あるいは裏面の用紙に記入して FAXしてください。

メールでお問い合わせは ▶ [Info@globaljinnzai.jp](mailto:Info@globaljinnzai.jp)

〒106-0047 東京都港区南麻布4-5-48 フォーサイト南麻布4F  
携帯080(3486)6430 atsumii@global-kyoiku.net